

### 「ぐんま医工連携活性化ファンド」の組合出資募集完了について

株式会社地域経済活性化支援機構(以下「機構」という。)は、機構のファンド運営子会社である REVIC キャピタル株式会社を通じ、ぐんぎんリース株式会社と共同で運営している「ぐんま医工連携活性化投資事業有限責任組合(ぐんま医工連携活性化ファンド)」について、新たに株式会社東和銀行、桐生信用金庫、あかぎ信用組合、群馬県信用組合の加入を受け、本日組合出資の募集を完了いたしましたので、お知らせいたします。

群馬県では、平成 25 年9月に「群馬がん治療技術地域活性化総合特区」に認定されるなど、製造業の医療展開を軸とする新たな産業育成が推進されており、特に重粒子線治療を中核とした「がん医療産業拠点」の形成、自動車産業を核とする県内産業の医療産業への産業展開、さらには医療連携・医療ツーリズムなどの基盤整備等に対して、県内外からの関心が高まっています。

この医療産業の振興を目的とし、本ファンドは平成 26 年 11 月 17 日に設立されました。今後、群馬県を中心とする地域を対象に、医療産業の振興に資する製造業などを事業とする中堅・中小事業者へ、事業の成長に必要なリスクマネーを提供し、医工連携の推進による医療産業の活性化を支援いたします。

さらにファンドからの人的支援も行うことで、医療産業における事業ノウハウ、ネットワークを提供し、群馬県を中心とした地域医療関連産業における「産(産業)・学(大学)・官(自治体・国)・金(金融機関)」連携の構築による、地域経済の活性化ならびに地方創生に資する新たな医療関連産業のモデルケースを構築したいと考えております。

なお、本ファンドは、平成 26 年 10 月 14 日に施行された株式会社地域経済活性化支援機構法の一部改正に伴い、新規業務として開始された「特定組合出資業務(ファンド出資業務)※1」を活用した全国初のファンドです。

※1 特定組合出資業務(ファンド出資業務):機構が事業再生・地域活性化ファンドに対し、有限責任組合員(LP)として出資を行うもの。

本ファンドの概要は以下の通りです。

名称	ぐんま医工連携活性化投資事業有限責任組合
ファンド総額	8.6 億円
今回加入組合員	(株)東和銀行 桐生信用金庫 あかぎ信用組合 群馬県信用組合
設立時組合員	(株)群馬銀行 (株)地域経済活性化支援機構 ぐんぎんリース(株) REVIC キャピタル(株)
設立日	平成 26 年 11 月 17 日
存続期間	約7年間
業務運営者	ぐんぎんリース(株)、REVIC キャピタル(株)

以 上

<お問い合わせ・ご相談の連絡先>

地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 9 階

代表 : TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部 : TEL 03-6266-0380